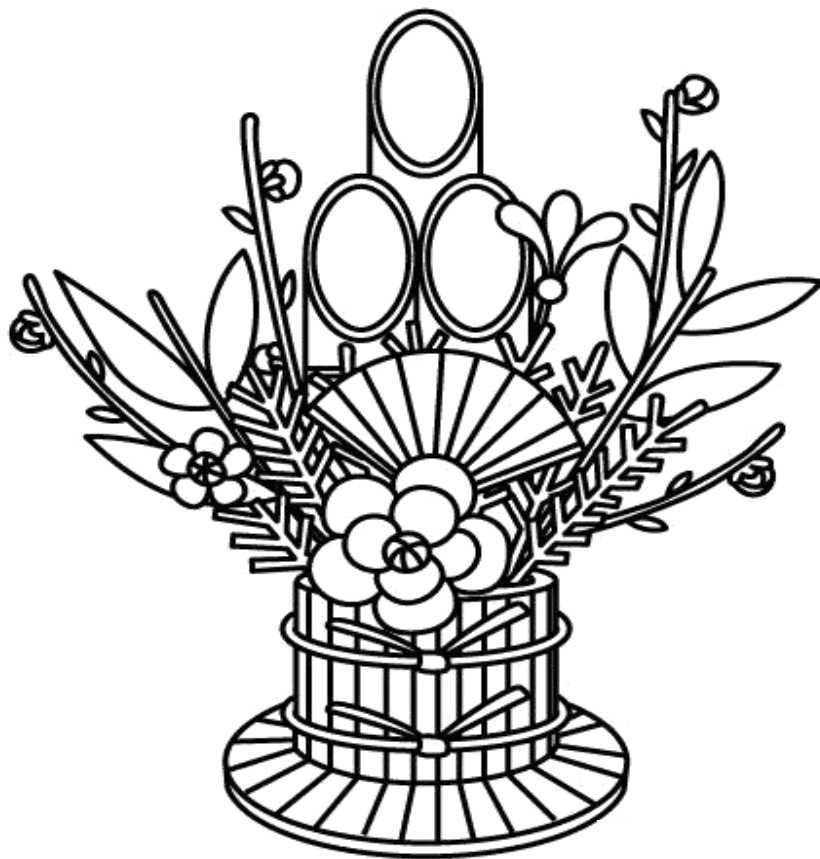


1月 2026

「門松」は、年神様が家を尋ねるための目印として伝えられてきました。また、門松は年神様が私たちの世界へ降りてきたときの拠り所としての役割もあります。

門松を飾る文化は、平安時代にはじまったとされています。しかし、当時は家の門先に松を立てるだけという簡素なものでした。時代とともに門松は変化し、現代では一年中落葉しない松、生命力が強く成長の早い竹、新春に花開く梅と、3つの縁起物「松竹梅」を使った門松が広く普及しました。梅のほかにも南天や葉牡丹を用いた門松も多く見られます。南天は「難を転じる」、葉牡丹は葉が何重にも重なっている様子から「吉事が重なる」などの縁起があるとされています。



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

氏名：_____